

重増加抑制、P雌雄及びF₁雌及びF₁雄で1～10週目に食餌効率の低下がみられた。病理組織学的所見として、1,500 ppm投与群のP及びF₁雄で総胆管の拡張、上皮過形成、胆管炎、胆管管腔内に好塩基性沈着物及び潰瘍形成等の変化がみられた。また、総胆管の拡張がみられた多くの動物で肝臓の増殖性胆管炎がみられた。

児動物では、1,500 ppm投与群のF₁及びF₂児体重の低値がみられた。

本試験において、親動物では1,500 ppm投与群の雌雄で体重増加抑制等が、児動物では1,500 ppm投与群の雌雄で体重低値が認められたので、無毒性量は親動物及び児動物で300 ppm (P雄: 33.0 mg/kg体重/日、P雌: 34.4 mg/kg体重/日、F₁雄: 31.7 mg/kg体重/日、F₁雌: 33.2 mg/kg体重/日) であると考えられた。繁殖能に対する影響は認められなかった。(参照9、44)

(2) 発生毒性試験 (ラット)

Alpk:ApfSD ラット (一群雌 24 匹) の妊娠 6～15 日⁶に強制経口 (原体: 0、25、100 及び 300 mg/kg 体重/日、溶媒: コーン油) 投与して発生毒性試験が実施された。

母動物では、300 mg/kg 体重/日投与群で 12 例のうち 3 例が 2 回目の投与後に死亡し、さらに 1 例が切迫と殺され、最大耐量を超えていると考えられたため、同群の残り 8 例の投与が中止された。

300 mg/kg 体重/日投与群で体重減少、下痢及び尿失禁がみられた。100 mg/kg 体重/日投与群で下痢、尿失禁、体重減少及び摂餌量減少がみられ、妊娠 8～15 日に投与後の流涎が高頻度でみられた。同群の剖検で 2 例に胃に出血がみられた。

胎児では、100 mg/kg 体重/日以上投与群で骨化遅延の増加がみられた。

本試験において、100 mg/kg 体重/日以上投与群の母動物で下痢、尿失禁等が、胎児で骨化遅延の増加が認められたので、無毒性量は母動物及び胎児で 25 mg/kg 体重/日であると考えられた。催奇形性は認められなかった。(参照9、45)

(3) 発生毒性試験 (ウサギ) ①

NZW ウサギ (一群雌 21 匹) の妊娠 7～19 日⁷に強制経口 (原体: 0、50、150 及び 500 mg/kg 体重/日、溶媒: コーン油) 投与して発生毒性試験が実施された。

母動物では、500 mg/kg 体重/日投与群で下痢、生殖器周辺の汚れ、体重減少及び摂餌量減少がみられた。150 及び 50 mg/kg 体重/日投与群においても体重減少及び下痢が観察された。

胎児では、検体投与の影響は認められなかった。

本試験において、全投与群の母動物で体重減少等が認められ、胎児ではいずれの投与群でも毒性所見は認められなかったため、無毒性量は母動物で 50 mg/kg 体重/日未満、胎児で本試験の最高用量 500 mg/kg 体重/日であると考えられた。催奇形

⁶ 精子発見日を 1 日として、妊娠 7～16 日。

⁷ 交尾確認日を 1 日として、妊娠 8～20 日。

性は認められなかった。(参照 9、46)

(4) 発生毒性試験 (ウサギ) ②

ウサギを用いた発生毒性試験 [12. (3) ①] において母動物に対する無毒性量が設定できなかったことから、追加試験として、NZW ウサギ (一群雌 15 匹) の妊娠 7～19 日⁷に強制経口 (原体: 0、25、40 及び 150 mg/kg 体重/日、溶媒: コーン油) 投与する母体毒性試験が実施された。

150 mg/kg 体重/日投与群では、体重増加抑制、摂餌量減少、下痢、生殖器周辺の汚れ等がみられた。40 mg/kg 体重/日投与群では妊娠 8～9 日に体重低値、摂餌量減少、下痢、生殖器付近の汚れ等がみられた。

本試験において、40 mg/kg 体重/日以上投与群で体重低値、摂餌量減少等が認められたので、母動物に対する無毒性量は 25 mg/kg 体重/日であると考えられた。催奇形性は認められなかった。(参照 9、47)

1.3. 遺伝毒性試験

アゾキシストロビン (原体) の細菌を用いた DNA 修復試験及び復帰突然変異試験、マウスリンフォーマ細胞 (L5178Y) を用いた遺伝子突然変異試験、ヒト末梢血リンパ球を用いた染色体異常試験、ラットを用いた *in vivo/in vitro* UDS 試験、マウスを用いた小核試験が実施された。

試験結果は表 20 に示されている。マウスリンフォーマ細胞を用いた遺伝子突然変異試験及びヒト末梢血リンパ球を用いた染色体異常試験で陽性結果が認められたが、その他の試験結果はすべて陰性であった。遺伝子突然変異試験及び染色体異常試験で認められた陽性反応は、用量依存性、再現性、出現頻度等からみて、その程度は弱いと考えられた。さらに、十分高用量まで試験された *in vivo/in vitro* UDS 試験及びマウスを用いた小核試験結果が陰性であったので、一部 *in vitro* で認められた遺伝毒性が生体内においても発現するとは考え難かった。したがって、生体において特段問題となるような遺伝毒性はないと考えられた。(参照 48～53)

表 20 遺伝毒性試験概要 (原体)

試験		対象	処理濃度・投与量	結果
<i>in vitro</i>	DNA 修復試験	<i>Bacillus subtilis</i> (H17, M45 株)	78~2,500 µg/7 [°] 15 [°] (+/-S9)	陰性
	復帰突然変異試験	<i>Salmonella typhimurium</i> (TA98, TA100, TA1535, TA1537 株) <i>Escherichia coli</i> (WP2, WP2uvrA 株)	100~5,000 µg/7 [°] 15 [°] (+/-S9)	陰性
	遺伝子突然変異試験	マウスリンフォーマ細胞 (L5178Y)	8~80 µg/mL (+/-S9)	陽性
	染色体異常試験	ヒト末梢血リンパ球	1.0~50 µg/mL (-S9) 25~200 µg/mL(+S9)	陽性
<i>in vivo</i> / <i>in vitro</i>	UDS 試験	Alp:ApfSD ラット (肝細胞) (雄 5 匹)	0、1,250、2,000 mg/kg 体重 (単回経口投与)	陰性
<i>in vivo</i>	小核試験	C57BL/6 マウス (骨髓細胞) (雌雄各 5 匹)	0、5,000 mg/kg 体重 (単回経口投与)	陰性

注) +/-S9 : 代謝活性化系存在下及び非存在下

代謝物 B 及び D の細菌を用いた復帰突然変異試験が実施された。試験結果は表 21 に示されているとおり、いずれも陰性であった。(参照 54、59)

表 21 遺伝毒性試験概要 (代謝物)

被験物質	試験	対象	処理濃度・投与量	結果
代謝物 B	復帰突然変異試験	<i>S. typhimurium</i> (TA98, TA100, TA1535, TA1537 株) <i>E. coli</i> (WP2, WP2uvrA 株)	100~5,000 µg/7 [°] 15 [°] (+/-S9)	陰性
代謝物 D	復帰突然変異試験	<i>S. typhimurium</i> (TA98, TA100, TA1535, TA1537 株) <i>E. coli</i> (WP2, WP2uvrA 株)	100~5,000 µg/7 [°] 15 [°] (+/-S9)	陰性

注) +/-S9 : 代謝活性化系存在下及び非存在下

Ⅲ. 食品健康影響評価

参照に挙げた資料を用いて農薬・添加物「アゾキシストロビン」の食品健康影響評価を実施した。なお、今回食品添加物の指定要請資料、家畜代謝試験（ヤギ）、作物残留試験（こんにゃく）等が新たに提出された。

¹⁴C で標識したアゾキシストロビンのラットを用いた動物体内運命試験の結果、単回経口投与後の血中濃度は低用量群で 1~8 時間後、高用量群で 2~12 時間後に最高に達した。体内吸収率は低用量で約 100%、高用量で約 70%であった。組織内では T_{max} 付近で小腸、大腸、肝臓、腎臓、血漿及び血液で比較的高濃度に認められた。主な排泄経路は胆汁中排泄を介した糞中であつた。親化合物は高用量群の糞中で約 30% TAR 検出されたが、尿及び胆汁中からは検出されなかつた。尿及び糞中では 10% TAR を超える代謝物は認められず、多数の少量代謝物が検出された。胆汁中の主要代謝物は Y であつた。主要代謝反応は、①メチルエステルの加水分解とそれに続くグルクロン酸抱合化（代謝物 Y の生成）、②シアノフェニル環のグルタチオン抱合化（代謝物 Z の生成）及びそれに続くメルカプツール酸（代謝物 AA、AB 及び AC）の生成と考えられた。ヤギでの体内運命試験の結果、排泄の大部分は糞中と尿中であり、主要代謝物は AI 及び AG であつた。

¹⁴C で標識したアゾキシストロビンの稲、小麦、ぶどう及びらっかせいを用いた植物体内運命試験の結果、残留成分として、親化合物、代謝物 B、D 及び M 等が認められたがいずれの代謝物も 10% TRR 未満であつた。

水稻、果実、野菜、茶等を用いて、アゾキシストロビン並びに代謝物 B、D、F、L 及び M を分析対象化合物とした作物残留試験が実施された。その結果、最大残留量は農薬としてのアゾキシストロビンが 24.8mg/kg（みずな茎葉）、代謝物 D が 0.12mg/kg（葉ねぎ）、F が 0.07mg/kg（小麦種子）、L が 0.01mg/kg（玄米、葉ねぎ、りんご並びにぶどう）、M が 0.11mg/kg（葉ねぎ）、B は定量限界未満（<0.01 mg/kg）であり、添加物としてのアゾキシストロビンが 9.18 mg/kg（レモン）であつた。また、魚介類における最大推定残留値は 0.071 mg/kg であつた。

各種毒性試験結果から、アゾキシストロビン投与による影響は、主に体重（増加抑制）、血液（貧血）及び胆道系（総胆管拡張、胆管上皮過形成等）に認められた。発がん性、繁殖能に対する影響、催奇形性及び生体において問題となる遺伝毒性は認められなかつた。

各種試験結果から、農産物、畜産物及び魚介類中の暴露評価対象物質はアゾキシストロビン（親化合物のみ）と設定した。

各試験における無毒性量及び最小毒性量は表 22 に示されている。

表 22 各試験における無毒性量及び最小毒性量

動物種	試験	投与量 (mg/kg 体重/日)	無毒性量 (mg/kg 体重/日)	最小毒性量 (mg/kg 体重/日)	備考 ¹⁾
ラット	90日間 亜急性 毒性試験	0、200、2,000、 4,000 ²⁾ ppm	雄：20.4 雌：22.4	雄：211 雌：223	雌雄：体重増加抑制等
		雄：0、204、211、444 雌：0、224、223、449			
	90日間 亜急性 神経毒性 試験	0、100、500、2,000 ppm	雄：38.5 雌：47.9	雄：161 雌：202	雌雄：体重増加抑制等 (神経毒性は認められ ない)
		雄：0、80、385、161 雌：0、91、47.9、202			
	2年間 慢性毒性/ 発がん性 併合試験	0、60、300、 750/1,500 ³⁾ ppm	雄：18.2 雌：22.3	雄：82.4 雌：117	雌雄：体重増加抑制等 (発がん性は認められ ない)
		雄：0、36、182、824 雌：0、45、223、117			
2世代 繁殖試験	0、60、300、1,500 ppm	親動物及び児動物 P雄：33.0 P雌：34.4 F1雄：31.7 F1雌：33.2	親動物及び児動物 P雄：162 P雌：171 F1雄：168 F1雌：179	親動物：体重増加抑制 等 児動物：体重低値 (繁殖能に対する影響 は認められない)	
	P雄：0、65、330、 162 P雌：0、69、344、 171 F1雄：0、63、31.7、 168 F1雌：0、67、332、 179				
発生毒性 試験	0、25、100、300	母動物：25 胎児：25	母動物：100 胎児：100	母動物：下痢、尿失禁 等 胎児：骨化遅延増加(催 奇形性は認められな い)	
マウス	2年間 発がん性 試験	0、50、300、2,000 ppm	雄：37.5 雌：51.3	雄：272 雌：363	雌雄：体重増加抑制等 (発がん性は認められ ない)
		雄：0、6.2、37.5、 272 雌：0、8.5、51.3、 363			
ウサギ	発生毒性 試験①	0、50、150、500	母動物：－ 胎児：500	母動物：50 胎児：－	母動物：体重減少等 胎児：毒性所見なし (催奇形性は認められ ない)
	発生毒性 試験② (母体毒性)	0、25、40、150	母動物：25	母動物：40	母動物：体重低値、摂 餌量減少等

イヌ	90日間 亜急性 毒性試験	0、10、50、250	雄：10 雌：10	雄：50 雌：50	雄：流涎、吐出し及び 嘔吐 雌：体重増加抑制
	1年間 慢性毒性 試験	0、3、25、200	雄：25 雌：25	雄：200 雌：200	雌雄：T.Chol 及び TG 増加等

- 1) 備考に最小毒性量で認められた所見の概要を示す。
 - 2) 最高用量は当初6,000 ppmであったが、投与開始後2週間の段階で動物の発育に支障が生じたため、第3週より4,000 ppmに変更された。
 - 3) 雄の最高用量は当初1,500 ppmであったが、投与開始後39週の段階で死亡例が増加したため、第53週より750 ppmに変更された。
- －：無毒性量又は最小毒性量は設定できなかった。

各試験で得られた無毒性量のうち最小値は、イヌを用いた90日間亜急性毒性試験の10 mg/kg 体重/日であったが、当該試験の最小毒性量が50 mg/kg 体重/日であること、より長期のイヌを用いた1年間慢性毒性試験の無毒性量が25 mg/kg 体重/日であることから、イヌの無毒性量は25 mg/kg 体重/日であると判断して、ラットを用いた2年間慢性毒性/発がん性併合試験の18.2 mg/kg 体重/日を一日摂取許容量 (ADI) の根拠とした。

食品安全委員会は、ラットを用いた2年間慢性毒性/発がん性併合試験の無毒性量18.2 mg/kg 体重/日を根拠として、安全係数100で除した0.18 mg/kg 体重/日をADIと設定した。

ADI	0.18 mg/kg 体重/日
(ADI 設定根拠資料)	慢性毒性/発がん性併合試験
(動物種)	ラット
(期間)	2年間
(投与方法)	混餌
(無毒性量)	18.2 mg/kg 体重/日
(安全係数)	100

<別紙 1: 代謝物/分解物略称>

記号	化学名
B	(E)-2-{2-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}-3-メトキシアクリル酸
C	メチル=(E)-2-{2-[6-(2-ヒドロキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}-3-メトキシアクリレート
D	メチル=(Z)-2-{2-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}-3-メトキシアクリレート
F	2-ヒドロキシベンゾニトリル
H	2-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル酢酸
G	メチル=2-{2-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}オキシアセテート
I	メチル={2-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}アセテート
J	メチル=(E)-2-{2-[6-(2-シアノ-5-ヒドロキシフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}-3-メトキシアクリレート
K	メチル=(E)-2-{2-[6-(2-シアノ-4-ヒドロキシフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}-3-メトキシアクリレート
L	メチル=2-{2-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}グリコレート
M	4-(2-シアノフェノキシ)-6-ヒドロキシピリミジン
N	2-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]安息香酸
O	2-{2-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}グリコール酸
P	(E)-2-{2-[6-(2-カルバモイルフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}-3-メトキシアクリル酸
S	2-{2-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}-3-メトキシプロピオン酸
T	2-{2-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}-3-メトキシ乳酸
U	メチル=3-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]-2-メトキシ-2H3-ベンゾフロエート
V	メチル=(E)-2-{2-[6-(2-シアノ-6-ヒドロキシオキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}-3-メトキシアクリレート
W	メチル=(E)-2-{2-[6-(2-シアノ-4-グルクロニジルオキシフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}-3-メトキシアクリレート
X	メチル=(E)-2-{2-[6-(2-シアノ-6-グルクロニジルオキシフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}-3-メトキシアクリレート
Y	グルクロニジル(E)-2-{2-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}-3-メトキシアクリレート
Z	メチル=(E)-2-{2-[6-(2-シアノ-3-グルタチオンイルフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}-3-メトキシアクリレート
AA	メチル=(E)-2-{2-[6-(2-シアノ-3-(システイン-グリシンイルフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}-3-メトキシアクリレート
AB	メチル=(E)-2-{2-[6-(2-シアノ-3-システインイルフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}-3-メトキシアクリレート
AC	メチル=(E)-2-{2-[6-(2-シアノ-3-(N-アセチルシステインイル)フェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}-3-メトキシアクリレート
AD	メチル=(E)-2-(2-ヒドロキシフェニル)-3-メトキシアクリレート
AE	メチル=2-[x-ヒドロキシ-{2[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}アセテート

記号	化学名
AG	メチル(E)-2-{2-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]-ヒドロキシ-フェニル}-3-メトキシアクリレート誘導体のグルクロン酸誘導体
AI	3-アミノ-4-(2-シアノ-ヒドロキシ-フェニルスルファニル)-酪酸

<別紙2：検査値等略称>

略称	名称
ACh	アセチルコリン
ai	有効成分量 (active ingredient)
ALP	アルカリホスファターゼ
BCF	生物濃縮係数
C _{max}	最高濃度
GGT	γ-グルタミルトランスフェラーゼ [=γ-グルタミルトランスペプチダーゼ (γ-GTP)]
Hb	ヘモグロビン (血色素量)
His	ヒスタミン
HPLC	高速液体クロマトグラフ
Ht	ヘマトクリット値
LC ₅₀	半数致死濃度
LC/MS	高速液体クロマトグラフ/質量分析計
LD ₅₀	半数致死量
MCH	平均赤血球血色素量
MCHC	平均赤血球血色素濃度
MCV	平均赤血球容積
PEC	環境中予測濃度
PHI	最終使用から収穫までの日数
PLT	血小板数
T _{1/2}	消失半減期
TAR	総投与 (処理) 放射能
T.Chol	総コレステロール
TG	トリグリセリド
T _{max}	最高薬物濃度到達時間
TRR	総残留放射能

<別紙 3 : 作物残留試験成績 (農薬としての使用) >

作物名 [栽培形態] (分析部位) 実施年度	試験 圃場 数	使用量	回数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)											合計
					アゾキシストロピン		代謝物 D		代謝物 F		代謝物 L		代謝物 M			
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値		
水稲 (玄米) 1995年度	公的分析機関															
	1	種子 : 3 g ai/箱 ^G 散布 :	種子1	39	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.05
			散布3	41	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.05
				50	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.05
	1	散布 : 600 g ai/ha ^G	種子1	35	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.05
			散布3	39	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.05
				46	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.05
	社内分析機関															
1	種子 : 3 g ai/箱 ^G 散布 :	種子1	39	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.05	
		散布3	41	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.05	
			50	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.05	
1	散布 : 600 g ai/ha ^G	種子1	35	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.05	
		散布3	39	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.05	
			46	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.05	
水稲 (玄米) 1995年度	公的分析機関															
	1	種子 : 3 g ai/箱 ^G 散布 :	種子1	14	0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.05
			散布3	21	0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.05	
				28	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.05
	1	散布 : 240 g ai/ha ^P	種子1	14	0.02	0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.06	
			散布3	21	0.02	0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.06	
				28	0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.05	
	社内分析機関															
1	種子 : 3 g ai/箱 ^G 散布 :	種子1	14	0.01	0.01	<0.01	<0.01	0.02	0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.06	
		散布3	21	0.01	0.01	<0.01	<0.01	0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.05		
			28	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.05		
1	散布 : 240 g ai/ha ^P	種子1	14	0.02	0.02	<0.01	<0.01	0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.06		
		散布3	21	0.02	0.02	<0.01	<0.01	0.02	0.02	0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.07		
			28	0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.05		

作物名 [栽培形態] (分析部位) 実施年度	試験 圃場 数	使用量	回数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)										
					アノキシストロピン		代謝物 D		代謝物 F		代謝物 L		代謝物 M		合計
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	
公的分析機関															
水稲 (玄米) 1998年度	1	種子: 3 g ai/箱 G	種子1	13	0.04	0.04	/	/	/	/	/	/	/	/	/
			散布3	20	0.02	0.02	/	/	/	/	/	/	/	/	
	1	散布: 120 g ai/ha	種子1	14	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	/
			散布3	21	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	
社内分析機関															
水稲 (玄米) 1998年度	1	種子: 3 g ai/箱 G	種子1	13	0.03	0.03	/	/	/	/	/	/	/	/	/
			散布3	20	0.02	0.02	/	/	/	/	/	/	/	/	
	1	散布: 120 g ai/ha	種子1	14	0.01	0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	/
			散布3	21	0.01	0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	
公的分析機関															
水稲 (玄米) 2000年度	1	種子: 3 g ai/箱 G	種子1	14	0.03	0.03	/	/	/	/	/	/	/	/	/
			散布3	14	0.05	0.04	/	/	/	/	/	/	/	/	
	1	散布: 120 g ai/ha	種子1	14	0.02	0.02	/	/	/	/	/	/	/	/	/
			散布3	14	0.04	0.04	/	/	/	/	/	/	/	/	
社内分析機関															
水稲 (玄米) 2000年度	1	種子: 3 g ai/箱 G	種子1	14	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	/
			散布3	14	0.03	0.02	/	/	/	/	/	/	/	/	
	1	空中散布: 80 g ai/ha	種子1	14	0.03	0.02	/	/	/	/	/	/	/	/	/
			散布3	14	0.02	0.02	/	/	/	/	/	/	/	/	
社内分析機関															
水稲 (玄米) 2000年度	1	種子: 3 g ai/箱 G	種子1	14	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	/
			散布3	14	0.02	0.02	/	/	/	/	/	/	/	/	
水稲 (玄米) 2000年度	1	空中散布: 80 g ai/ha	種子1	14	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	/
			散布3	14	0.02	0.02	/	/	/	/	/	/	/	/	

作物名 [栽培形態] (分析部位) 実施年度	試験 圃場 数	使用量	回数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)										合計
					アゾキシストロビン		代謝物 D		代謝物 F		代謝物 L		代謝物 M		
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	
公的分析機関															
水稲 (玄米) 2005 年度	1	種子 : 3 g ai/箱 ^G	種子1	14	0.03	0.02	/	/	/	/	/	/	/	/	/
			散布3	21	0.02	0.02	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	1	散布 : 100 g ai/ha	種子1	14	0.01	0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	/
			散布3	21	0.02	0.02	/	/	/	/	/	/	/	/	/
社内分析機関															
水稲 (玄米) 2005 年度	1	種子 : 3 g ai/箱 ^G	種子1	14	0.02	0.02	/	/	/	/	/	/	/	/	/
			散布3	21	0.02	0.02	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	1	散布 : 100 g ai/ha	種子1	14	0.01	0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	/
			散布3	21	0.01	0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	/
公的分析機関															
水稲 (稲わら) 1995 年度	1	種子 : 3 g ai/箱 ^G	種子1 散布3	39	0.72	0.72	<0.04	<0.04	0.08	0.08	<0.04	<0.04	0.12	0.12	<1.00
				41	0.62	0.62	<0.04	<0.04	0.06	0.06	<0.04	<0.04	0.08	0.08	<0.84
				50	0.39	0.38	<0.04	<0.04	0.06	0.06	<0.04	<0.04	0.09	0.08	<0.62
	1	散布 : 600 g ai/ha ^G	種子1 散布3	35	0.97	0.96	<0.04	<0.04	0.09	0.08	<0.04	<0.04	0.11	0.10	<1.25
				39	0.45	0.44	<0.04	<0.04	0.06	0.06	<0.04	<0.04	0.05	0.05	<0.64
				46	0.35	0.34	<0.04	<0.04	0.05	0.04	<0.04	<0.04	0.05	0.05	<0.53
	社内分析機関														
	1	種子 : 3 g ai/箱 ^G	種子1 散布3	39	0.58	0.58	<0.02	<0.02	0.08	0.08	<0.02	<0.02	0.17	0.16	<0.87
				41	0.84	0.84	0.02	0.02	0.06	0.09	0.03	0.02	0.14	0.14	<1.12
				50	0.54	0.54	<0.02	<0.02	0.06	0.08	<0.02	<0.02	0.17	0.16	<0.83
1	散布 : 600 g ai/ha ^G	種子1 散布3	35	1.00	0.99	<0.02	<0.02	0.09	0.08	0.03	0.03	0.16	0.16	<1.30	
			39	0.54	0.52	<0.02	<0.02	0.06	0.08	<0.02	<0.02	0.12	0.12	<0.78	
			46	0.36	0.36	<0.02	<0.02	0.06	0.06	<0.02	<0.02	0.10	0.10	<0.56	

作物名 [栽培形態] (分析部位) 実施年度	試験 圃場 数	使用量	回数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)											合計
					アノキシストロビン		代謝物 D		代謝物 F		代謝物 L		代謝物 M			
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値		
公的分析機関																
水稲 (稲わら) 1995 年度	1	種子 : 3 g ai/箱 ^G	種子1	14	1.15	1.14	0.11	0.11	0.17	0.16	0.11	0.11	0.30	0.28	<1.84	
			散布3	21	0.64	0.62	0.06	0.06	0.11	0.10	0.04	0.04	0.16	0.16	<1.01	
			散布3	28	0.24	0.24	<0.04	<0.04	0.05	0.04	<0.04	<0.04	0.07	0.06	<0.44	
	1	散布 : 240 g ai/ha ^P	種子1	14	0.55	0.54	<0.04	<0.04	0.08	0.08	<0.04	<0.04	0.09	0.08	<0.80	
			散布3	21	0.38	0.37	<0.04	<0.04	0.08	0.08	<0.04	<0.04	0.07	0.07	<0.61	
			散布3	28	0.29	0.28	<0.04	<0.04	0.09	0.08	<0.04	<0.04	0.05	0.05	<0.51	
社内分析機関																
1	種子 : 3 g ai/箱 ^G	種子1	14	1.04	1.03	0.10	0.10	0.13	0.12	0.16	0.16	0.25	0.24	<1.68		
		散布3	21	0.59	0.56	0.05	0.05	0.10	0.10	0.08	0.08	0.20	0.20	<1.02		
		散布3	28	0.22	0.22	<0.02	<0.02	0.08	0.08	<0.02	<0.02	0.13	0.13	<0.47		
1	散布 : 240 g ai/ha ^P	種子1	14	0.55	0.54	0.03	0.03	0.11	0.11	0.05	0.05	0.17	0.17	<0.91		
		散布3	21	0.48	0.47	0.02	0.02	0.10	0.10	0.04	0.04	0.16	0.16	<0.80		
		散布3	28	0.24	0.23	<0.02	<0.02	0.07	0.07	<0.02	<0.02	0.13	0.13	<0.48		
公的分析機関																
水稲 (稲わら) 1998 年度	1	種子 : 3 g ai/箱 ^G	種子1	13	0.39	0.38	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
			散布3	20	0.56	0.54	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
			散布3	27	0.34	0.33	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	1	散布 : 120 g ai/ha	種子1	13	0.96	0.94	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
			散布3	21	0.55	0.53	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
			散布3	28	0.45	0.44	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
社内分析機関																
1	種子 : 3 g ai/箱 ^G	種子1	13	0.50	0.50	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
		散布3	20	0.38	0.35	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
		散布3	27	0.21	0.20	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
1	散布 : 120 g ai/ha	種子1	13	0.78	0.78	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
		散布3	21	0.31	0.31	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
		散布3	28	0.22	0.21	/	/	/	/	/	/	/	/	/		

作物名 [栽培形態] (分析部位) 実施年度	試験 圃場 数	使用量	回数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)										
					アゾキシストロピン		代謝物 D		代謝物 F		代謝物 L		代謝物 M		合計
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	
公的分析機関															
水稲 (稲わら) 2000 年度	1	種子 : 3 g ai/箱 G	種子1 散布3	14	0.54	0.52	/	/	/	/	/	/	/	/	
	1	散布 : 120 g ai/ha	種子1 散布3	14	0.78	0.76	/	/	/	/	/	/	/	/	
	社内分析機関														
	1	種子 : 3 g ai/箱 G	種子1 散布3	14	0.54	0.52	/	/	/	/	/	/	/	/	
1	散布 : 120 g ai/ha	種子1 散布3	14	0.94	0.94	/	/	/	/	/	/	/	/		
公的分析機関															
水稲 (稲わら) 2000 年度	1	種子 : 3 g ai/箱 G	種子1 散布3	14	0.66	0.64	/	/	/	/	/	/	/	/	
	1	空中散布 : 80 g ai/ha	種子1 散布3	14	1.35	1.34	/	/	/	/	/	/	/	/	
	社内分析機関														
	1	種子 : 3 g ai/箱 G	種子1 散布3	14	0.24	0.24	/	/	/	/	/	/	/	/	
1	空中散布 : 80 g ai/ha	種子1 散布3	14	1.75	1.64	/	/	/	/	/	/	/	/		
公的分析機関															
水稲 (稲わら) 2005 年度	1	種子 : 3 g ai/箱 G	種子1 散布3	14 21	2.42 1.75	2.32 1.74	/	/	/	/	/	/	/	/	
	1	散布 : 100 g ai/ha	種子1 散布3	14 21	1.09 1.04	1.07 1.04	/	/	/	/	/	/	/	/	
	社内分析機関														
	1	種子 : 3 g ai/箱 G	種子1 散布3	14 21	2.4 1.7	2.3 1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	
1	散布 : 100 g ai/ha	種子1 散布3	14 21	0.9 0.7	0.8 0.7	/	/	/	/	/	/	/	/		

作物名 [栽培形態] (分析部位) 実施年度	試験 圃場 数	使用量	回数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)											
					アゾキシストロピン		代謝物 D		代謝物 F		代謝物 L		代謝物 M		合計	
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値		
公的分析機関																
水稲 (青刈稲) 1999 年度 <比較試験>	1	空中散布： 1,500 g ai/ha	1	7	0.52	0.50										
	1	地上散布： 120 g ai/ha	1	7	0.64	0.62										
	1	空中散布： 1,500 g ai/ha	1	7	0.54	0.52										
	1	地上散布： 120 g ai/ha	1	7	0.72	0.70										
	社内分析機関															
	1	空中散布： 1,500 g ai/ha	1	7	0.49	0.44										
	1	地上散布： 120 g ai/ha	1	7	0.51	0.49										
	1	地上散布： 120 g ai/ha	1	7	0.71	0.66										
公的分析機関																
小麦 (種子) 1994 年度	1	種子： 1.6 g ai/kg	種子 1 散布 1	237	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.05	
	1	根雪前散布： 250 g ai/ha	種子 1 散布 1	208	0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.05	
	社内分析機関															
	1	種子： 1.6g ai/kg	種子 1 散布 1	237	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.05	
1	根雪前散布： 250 g ai/ha	種子 1 散布 1	208	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.05		

作物名 [栽培形態] (分析部位) 実施年度	試験 圃場 数	使用量	回数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)											合計
					アノキシストロピン		代謝物 D		代謝物 F		代謝物 L		代謝物 M			
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値		
公的分析機関																
小麦 (種子) 1994年度	1	種子： 1.6 g ai/kg 根雪前散布：	種子1 根雪前 散布 3	7	0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.05
				14	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.05
				21	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.05
	1	250 g ai/ha 散布： 250 g ai/ha	散布 3	7	0.09	0.09	<0.01	<0.01	0.04	0.04	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.05
				14	0.05	0.05	<0.01	<0.01	0.03	0.03	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.05
				21	0.02	0.02	<0.01	<0.01	0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.05
社内分析機関																
1	種子： 1.6 g ai/kg 根雪前散布：	種子1 根雪前 散布 3	7	0.02	0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.06	
			14	0.01	0.01	<0.01	<0.01	0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.05	
			21	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.02	0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.06
1	250 g ai/ha 散布： 250 g ai/ha	散布 3	7	0.10	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.14	
			14	0.05	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.09	
			21	0.02	<0.01	<0.01	0.07	0.06	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.12	
公的分析機関																
だいず [露地] (乾燥子実) 2000年度	1	散布： 200~250 g ai/ha	3	7	0.02	0.02										
				14	<0.01	<0.01										
				21	<0.01	<0.01										
	1	散布： 200~250 g ai/ha	3	7	0.01	0.01										
				14	<0.01	<0.01										
				21	<0.01	<0.01										
社内分析機関																
1	散布： 200~250 g ai/ha	3	7	0.02	0.02											
			14	<0.01	<0.01											
			21	<0.01	<0.01											
1	散布： 200~250 g ai/ha	3	7	<0.01	<0.01											
			14	<0.01	<0.01											
			21	<0.01	<0.01											

作物名 [栽培形態] (分析部位) 実施年度	試験 圃場 数	使用量	回数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)										
					アゾキシストロピン		代謝物 D		代謝物 F		代謝物 L		代謝物 M		合計
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	
公的分析機関															
だいず [露地] (乾燥子実) 2001年度	1	空中散布： 200 g ai/ha	2	7	0.03	0.03	/	/	/	/	/	/	/	/	
				14	<0.01	<0.01									
	21	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/				
	7	0.05	0.05												
1	2	14	0.04	0.04	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
21	0.01	0.01													
社内分析機関															
だいず [露地] (乾燥子実) 2001年度	1	空中散布： 200 g ai/ha	2	7	0.02	0.02	/	/	/	/	/	/	/	/	
				14	<0.01	<0.01									
	21	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
	7	0.05	0.05												
1	2	14	0.03	0.03	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
21	<0.01	<0.01													
公的分析機関															
ばれいしょ [露地] (塊茎) 2006年度	1	種いも浸漬：－ 散布： 133~166 g ai/ha	浸漬 1 散布 3	7	<0.003	<0.003	/	/	/	/	/	/	/	/	
				14	<0.003	<0.003									
	21	<0.003	<0.003	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
	7	<0.003	<0.003												
1	浸漬 1 散布 3	14	<0.003	<0.003	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
21	<0.003	<0.003													
社内分析機関															
ばれいしょ [露地] (塊茎) 2006年度	1	種いも浸漬：－ 散布： 133~166 g ai/ha	浸漬 1 散布 3	7	<0.003	<0.003	/	/	/	/	/	/	/	/	
				14	<0.003	<0.003									
	21	<0.003	<0.003	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
	7	<0.003	<0.003												
1	浸漬 1 散布 3	14	<0.003	<0.003	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
21	<0.003	<0.003													

作物名 [栽培形態] (分析部位) 実施年度	試験 圃場 数	使用量	回数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)										
					アゾキシストロピン		代謝物 D		代謝物 F		代謝物 L		代謝物 M		合計
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	
やまのいも [露地] (塊茎) 2005年度	公的分析機関														
	1	散布： 200~250 g ai/ha	3	1	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				7	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	
				14	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	
	1		3	1	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	
					7	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	
				14	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/		
社内分析機関															
1	散布： 200~250 g ai/ha	3	1	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
			7	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/		
			14	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/		
1		3	1	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/		
				7	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/		
				14	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/		
あずき [露地] (乾燥子実) 2004年度	公的分析機関														
	1	散布： 120 g ai/ha	3	7	0.01	0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	
				14	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/		
				21	0.01	0.01	/	/	/	/	/	/	/		
	1		3	7	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/		
					14	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/		
				21	0.01	0.01	/	/	/	/	/	/			
社内分析機関															
1	散布： 120 g ai/ha	3	7	0.01	0.01	/	/	/	/	/	/	/	/		
			14	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/			
			21	0.01	0.01	/	/	/	/	/	/	/			
1		3	7	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/			
				14	0.01	0.01	/	/	/	/	/	/			
				21	0.01	0.01	/	/	/	/	/	/			
いんげんまめ [露地] (乾燥子実) 2004年度	公的分析機関														
	1	散布： 150~300 g ai/ha	3	7	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	
				14	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/		
				21	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/		
1		3	7	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/			
				14	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/			
				21	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/			

作物名 [栽培形態] (分析部位) 実施年度	試験 圃場 数	使用量	回数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)										
					アゾキシストロピン		代謝物 D		代謝物 F		代謝物 L		代謝物 M		合計
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	
公的分析機関															
てんさい [露地] (根部) 1996年度	1	散布： 276 g ai/ha	3	14	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	
				21	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/		
	1	散布： 276 g ai/ha	3	14	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	
				21	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/			
社内分析機関															
てんさい [露地] (根部) 1996年度	1	散布： 276 g ai/ha	3	14	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	
				21	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/			
	1	散布： 276 g ai/ha	3	14	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	
				21	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/			
公的分析機関															
てんさい [露地] (根部) 2003年度	1	散布： 255 g ai/ha	3	14	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	
				21	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/			
	1	散布： 255 g ai/ha	3	14	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	
				21	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/			
社内分析機関															
てんさい [露地] (根部) 2003年度	1	散布： 255 g ai/ha	3	14	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	
				21	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/			
	1	散布： 255 g ai/ha	3	14	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	
				21	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/			

作物名 [栽培形態] (分析部位) 実施年度	試験 圃場 数	使用量	回数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)											
					アゾキシストロピン		代謝物 D		代謝物 F		代謝物 L		代謝物 M		合計	
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値		
公的分析機関																
てんさい [露地] (根部) 2005年度	1	土壌灌注： 0.4 g ai/ha/冊	灌注 1	7	<0.01	<0.01										
			散布 3	14	<0.01	<0.01										
	1	散布： 267 g ai/ha	灌注 1	7	0.01	0.01										
			散布 3	14	<0.01	<0.01										
	社内分析機関															
	1	土壌灌注： 0.4 g ai/ha/冊	灌注 1	7	<0.01	<0.01										
散布 3			14	<0.01	<0.01											
1	散布： 267 g ai/ha	灌注 1	7	<0.01	<0.01											
		散布 3	14	<0.01	<0.01											
公的分析機関																
だいこん [露地] (根部) 2002年度	1	散布： 107~250 g ai/ha	3	14	<0.01	<0.01										
				21	<0.01	<0.01										
	1	散布： 107~250 g ai/ha	3	14	<0.01	<0.01										
				21	<0.01	<0.01										
社内分析機関																
1	散布： 107~250 g ai/ha	3	14	<0.01	<0.01											
			21	<0.01	<0.01											
1	散布： 107~250 g ai/ha	3	14	<0.01	<0.01											
			21	<0.01	<0.01											

作物名 [栽培形態] (分析部位) 実施年度	試験 圃場 数	使用量	回数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)										
					アノキシストロピン		代謝物 D		代謝物 F		代謝物 L		代謝物 M		合計
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	
公的分析機関															
だいこん [露地] (葉部) 2002年度	1	散布： 107~250 g ai/ha	3	14	0.46	0.44	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				21	0.12	0.12	/	/	/	/	/	/	/	/	
				28	0.09	0.09	/	/	/	/	/	/	/	/	
	1	散布： 107~250 g ai/ha	3	14	0.11	0.11	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				21	0.08	0.08	/	/	/	/	/	/	/	/	
				28	0.03	0.03	/	/	/	/	/	/	/	/	
社内分析機関															
だいこん [露地] (葉部) 2002年度	1	散布： 107~250 g ai/ha	3	14	0.36	0.36	/	/	/	/	/	/	/	/	
				21	0.26	0.26	/	/	/	/	/	/	/	/	
				28	0.24	0.24	/	/	/	/	/	/	/	/	
	1	散布： 107~250 g ai/ha	3	14	0.14	0.14	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				21	0.11	0.11	/	/	/	/	/	/	/	/	
				28	0.03	0.03	/	/	/	/	/	/	/	/	
公的分析機関															
かぶ [露地] (根茎) 2004年度	1	散布： 200 g ai/ha	2	7	0.02	0.02	/	/	/	/	/	/	/	/	
				14	0.01	0.01	/	/	/	/	/	/	/		
				21	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/		
	1	散布： 200 g ai/ha	2	7	0.03	0.03	/	/	/	/	/	/	/	/	
				14	0.04	0.04	/	/	/	/	/	/	/		
				21	0.03	0.03	/	/	/	/	/	/	/		
社内分析機関															
かぶ [露地] (根茎) 2004年度	1	散布： 200 g ai/ha	2	7	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	
				14	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/		
				21	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/		
	1	散布： 200 g ai/ha	2	7	0.03	0.02	/	/	/	/	/	/	/	/	
				14	0.02	0.02	/	/	/	/	/	/	/		
				21	0.02	0.02	/	/	/	/	/	/	/		

作物名 [栽培形態] (分析部位) 実施年度	試験 圃場 数	使用量	回数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)										
					アゾキシストロピン		代謝物 D		代謝物 F		代謝物 L		代謝物 M		合計
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	
かぶ [露地] (茎葉) 2004年度	公的分析機関														
	1	散布： 200 g ai/ha	2	7	1.66	1.66	/	/	/	/	/	/	/	/	
	14			0.95	0.93	/	/	/	/	/	/				
	21			0.40	0.38	/	/	/	/	/	/				
	1	散布： 200 g ai/ha	2	7	9.09	8.64	/	/	/	/	/	/	/		
	14			7.80	7.78	/	/	/	/	/					
21	3.76			3.72	/	/	/	/	/	/					
社内分析機関															
1	散布： 200 g ai/ha	2	7	2.39	2.36	/	/	/	/	/	/	/	/		
14			1.84	1.80	/	/	/	/	/	/					
21			1.01	0.98	/	/	/	/	/	/					
1	散布： 200 g ai/ha	2	7	8.11	7.96	/	/	/	/	/	/	/			
14			7.94	7.78	/	/	/	/	/	/					
21			4.56	4.54	/	/	/	/	/	/					
クレソン [施設] (茎葉) 2005年度	公的分析機関														
	1	散布： 150 g ai/ha	3	21	<0.20	<0.20	/	/	/	/	/	/	/		
	1			21	0.27	0.26	/	/	/	/	/	/			
はくさい [露地] (茎葉) 1999年度	公的分析機関														
	1	種子： 1.6 g ai/kg 散布： 300 g ai/ha	種子 1 散布 4	7	0.07	0.07	/	/	/	/	/	/	/		
	14			0.03	0.03	/	/	/	/	/					
	21			0.06	0.06	/	/	/	/	/					
	1	散布： 200 g ai/ha	4	7	0.06	0.06	/	/	/	/	/	/			
	14			0.03	0.03	/	/	/	/	/					
21	0.02			0.02	/	/	/	/	/						
社内分析機関															
1	種子： 1.6 g ai/kg 散布： 300 g ai/ha	種子 1 散布 4	7	0.10	0.10	/	/	/	/	/	/	/			
14			0.04	0.04	/	/	/	/	/						
21			0.04	0.04	/	/	/	/	/						
1	散布： 200 g ai/ha	4	7	0.02	0.02	/	/	/	/	/	/				
14			0.03	0.03	/	/	/	/	/						
21			0.02	0.02	/	/	/	/	/						

作物名 [栽培形態] (分析部位) 実施年度	試験 圃場 数	使用量	回数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)										
					アゾキシストロビン		代謝物 D		代謝物 F		代謝物 L		代謝物 M		合計
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	
公的分析機関															
キャベツ [露地] (葉球) 2001年度	1	散布： 200 g ai/ha	4	7	0.02	0.02	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				14	<0.01	<0.01									
	21	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
	7	<0.01	<0.01												
14	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
21	<0.01	<0.01													
社内分析機関															
1	散布： 200 g ai/ha	4	7	0.08	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
			14	<0.01	<0.01										
	21	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
	7	<0.01	<0.01												
14	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
21	<0.01	<0.01													
公的分析機関															
こまつな [施設] (茎葉) 2004年度 2005年度	1	散布： 214~400 g ai/ha	2	7	0.7	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				14	0.2	0.2									
	21	<0.1	<0.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
	7	9.2	9.2												
14	5.5	5.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
21	2.5	2.5													
社内分析機関															
1	散布： 214~400 g ai/ha	2	7	1.1	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
			14	0.2	0.2										
	21	<0.1	<0.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
	7	7.4	7.4												
14	7.3	7.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
21	1.4	1.4													
社内分析機関															
みずな [施設] (茎葉) 2004年度 2006年度	1	散布： 265~391 g ai/ha	2	7	8.6	8.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				14	3.5	3.4									
	21	0.4	0.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
	7	24.8	24.6												
14	6.6	6.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
21	2.4	2.4													

作物名 【栽培形態】 (分析部位) 実施年度	試験 圃場 数	使用量	回数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)										
					アゾキシストロピン		代謝物 D		代謝物 F		代謝物 L		代謝物 M		合計
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	
畑わさび 【施設】 (茎葉) 2003年度	公的分析機関														
	1	散布： 300 g ai/ha	2	7 14 28	5.99 3.21 1.76	5.86 3.06 1.74	/	/	/	/	/	/	/		
	社内分析機関														
	1	散布： 300 g ai/ha	2	7 14 28	11.9 9.95 8.19	11.8 9.93 8.05	/	/	/	/	/	/	/		
畑わさび 【施設】 (根茎) 2003年度	公的分析機関														
	1	散布： 300 g ai/ha	2	7 14 28	0.57 0.85 0.45	0.55 0.82 0.44	/	/	/	/	/	/	/		
	社内分析機関														
	1	散布： 300 g ai/ha	2	7 14 28	0.75 0.40 0.42	0.73 0.40 0.42	/	/	/	/	/	/	/		
畑わさび 【露地】 (花及び花茎) 2007年度	公的分析機関														
	1	散布： 300~320 g ai/ha	2	7 14 28	1.54 0.07 <0.05	1.52 0.07 <0.05	/	/	/	/	/	/	/		
畑わさび 【施設】 (花及び花茎) 2007年度	公的分析機関														
	1	散布： 300~320 g ai/ha	2	7 14 28	7.33 2.25 0.20	7.16 2.18 0.19	/	/	/	/	/	/	/		
しろな 【施設】 (茎葉) 2000年度	公的分析機関														
	1	散布： 200 g ai/ha	1	7 14	0.48 0.12	0.46 0.12	/	/	/	/	/	/	/		
	1		7 14	2.26 2.19	2.22 2.12	/	/	/	/	/	/	/			
	社内分析機関														
	1	散布： 200 g ai/ha	1	7 4	0.76 0.06	0.76 0.06	/	/	/	/	/	/	/		
	1		7 4	3.39 2.39	3.32 2.34	/	/	/	/	/	/	/			

作物名 [栽培形態] (分析部位) 実施年度	試験 圃場 数	使用量	回数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)										
					アノキシストロピン		代謝物 D		代謝物 F		代謝物 L		代謝物 M		合計
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	
公的分析機関															
大山そだち [施設] (茎葉) 2004 年度	1	散布： 300 g ai/ha	2	7 14 21	4.12 2.10 0.79	4.12 2.10 0.76	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	1		2	7 14 21	5.51 3.32 2.23	5.34 3.28 2.19	/	/	/	/	/	/	/	/	/
公的分析機関															
さがみグリーン [施設] (茎葉) 2004 年度	1	散布： 300 g ai/ha	2	7 14 21	4.22 2.61 0.88	4.18 2.50 0.86	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	1		2	7 14 21	4.12 2.20 0.94	4.12 2.13 0.92	/	/	/	/	/	/	/	/	/
公的分析機関															
エンダイブ [施設] (茎葉) 2004 年度	1	散布： 200 g ai/ha	1	7 14 21	<0.05 <0.05 <0.05	<0.05 <0.05 <0.05	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	1		1	7 14 21	1.20 0.27 <0.05	1.18 0.26 <0.05	/	/	/	/	/	/	/	/	/
公的分析機関															
レタス [施設] (茎葉) 2000 年度	1	散布： 200~300 g ai/ha	4	7	1.11	1.08	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				14 21	0.67 0.02	0.67 0.02	/	/	/	/	/	/	/	/	
	1	散布： 200~300 g ai/ha	4	7	2.69	2.68	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				14 21	2.95 0.33	2.94 0.33	/	/	/	/	/	/	/	/	
社内分析機関															
1	散布： 200~300 g ai/ha	4	7	1.54	1.52	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
			14 21	0.72 0.20	0.70 0.20	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
1	散布： 200~300 g ai/ha	4	7	2.80	2.77	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
			14 21	1.42 0.22	1.40 0.21	/	/	/	/	/	/	/	/	/	

作物名 [栽培形態] (分析部位) 実施年度	試験 圃場 数	使用量	回数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)										
					アゾキシストロビン		代謝物 D		代謝物 F		代謝物 L		代謝物 M		合計
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	
公的分析機関															
レタス [施設] (茎葉) 2005年度	1	土壌灌注： 3,000 g ai/ha 散布： 200~300 g ai/ha	4	7 14	2.4 0.2	2.4 0.2	/	/	/	/	/	/	/	/	
	1		4	7 14	2.5 0.6	2.5 0.6	/	/	/	/	/	/	/	/	
	社内分析機関														
	1	土壌灌注： 3,000 g ai/ha 散布： 200~300 g ai/ha	4	7 14	2.4 0.4	2.4 0.4	/	/	/	/	/	/	/	/	
1	4		7 14	2.4 0.6	2.4 0.6	/	/	/	/	/	/	/	/		
公的分析機関															
サラダ菜 [施設] (茎葉) 2005年度	1	散布： 150~200 g ai/ha	4	7 14 21	14.5 7.2 1.5	14.0 7.2 1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	
	1		4	7 14 21	15.9 9.4 1.5	15.9 9.2 1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	
公的分析機関															
リーフレタス [露地] (茎葉) 2005年度	1	散布： 100~245 g ai/ha	4	7 14 21	21.6 12.1 5.1	21.0 11.6 5.0	/	/	/	/	/	/	/	/	
	1		4	7 14 21	5.2 0.5 <0.1	5.0 0.4 <0.1	/	/	/	/	/	/	/	/	
公的分析機関															
葉ごぼう [施設] (全体) 2005,2006年度	1	散布： 200 g ai/ha	1	21 28	1.6 0.4	1.6 0.4	/	/	/	/	/	/	/	/	
	1		1	21 28	2.3 1.0	2.2 1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	

作物名 [栽培形態] (分析部位) 実施年度	試験 圃場 数	使用量	回数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)										合計
					アノキシストロピン		代謝物 D		代謝物 F		代謝物 L		代謝物 M		
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	
公的分析機関															
こおこたびらこ [施設] (茎葉) 2006 年度	1	散布： 150 g ai/ha	1	30	0.87	0.86	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				45	0.47	0.47	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	1		1	30	1.37	1.29	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				45	0.40	0.40	/	/	/	/	/	/	/	/	/
公的分析機関															
ははこぐさ [施設] (茎葉) 2006 年度	1	散布： 100~150 g ai/ha	1	30	0.36	0.36	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				45	0.08	0.08	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	1		1	30	0.77	0.77	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				45	0.28	0.28	/	/	/	/	/	/	/	/	/
公的分析機関															
たまねぎ [露地] (鱗茎) 2000 年度	1	散布： 266 g ai/ha	4	1	0.02	0.02	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				7	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	1		4	1	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	/
				7	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	/
社内分析機関															
根深ねぎ [露地] (茎葉) 1995 年度	1	散布： 180~300 g ai/ha	4	3	0.96	0.96	0.02	0.02	0.02	0.02	<0.01	<0.01	0.02	0.02	<1.03
				7	0.32	0.32	0.02	0.02	0.02	0.02	<0.01	<0.01	0.02	0.02	<0.38
	1		4	3	0.20	0.20	<0.01	<0.01	0.03	0.03	<0.01	<0.01	0.03	0.03	<0.28
				7	0.12	0.12	<0.01	<0.01	0.02	0.02	<0.01	<0.01	0.03	0.03	<0.19
社内分析機関															
				14	0.05	0.04	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.09

作物名 【栽培形態】 (分析部位) 実施年度	試験 圃場 数	使用量	回数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)											合計
					アゾキシストロピン		代謝物 D		代謝物 F		代謝物 L		代謝物 M			
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値		
葉ねぎ 【露地】 (茎葉) 1995年度	公的分析機関															
	1	散布： 300 g ai/ha	4	3	1.23	1.22	0.08	0.08	0.03	0.03	<0.01	<0.01	0.09	0.08	<1.44	
				7	1.43	1.42	0.12	0.12	0.03	0.03	0.01	0.01	0.11	0.11	1.70	
				14	0.35	0.34	0.04	0.04	0.03	0.02	<0.01	<0.01	0.05	0.05	<0.48	
	1	散布： 300 g ai/ha	4	3	1.22	1.20	0.06	0.06	0.04	0.04	<0.01	<0.01	0.08	0.08	<1.41	
				7	0.28	0.27	0.02	0.02	0.04	0.04	0.01	0.01	0.07	0.07	0.42	
				14	0.09	0.08	<0.01	<0.01	0.03	0.02	<0.01	<0.01	0.04	0.04	<0.18	
	社内分析機関															
1	散布： 300 g ai/ha	4	3	1.00	1.00	0.06	0.06	0.03	0.03	0.01	<0.01	0.06	0.06	1.16		
			7	1.08	1.02	0.09	0.08	0.04	0.04	0.01	0.01	0.07	0.07	1.29		
			14	0.61	0.61	0.07	0.07	0.03	0.03	0.01	0.01	0.05	0.05	0.78		
1	散布： 300 g ai/ha	4	3	1.09	1.08	0.05	0.05	0.03	0.03	<0.01	<0.01	0.03	0.03	<1.21		
			7	0.22	0.22	0.01	0.01	0.04	0.04	<0.01	<0.01	0.04	0.04	<0.32		
			14	0.07	0.07	<0.01	<0.01	0.02	0.02	<0.01	<0.01	0.02	0.02	<0.13		
にんにく 【露地】 (鱗茎) 1998年度	公的分析機関															
	1	散布： 150~300 g ai/ha	3	7	<0.01	<0.01										
				14	<0.01	<0.01										
				21	<0.01	<0.01										
	1	散布： 150~300 g ai/ha	3	7	<0.01	<0.01										
				14	<0.01	<0.01										
				21	<0.01	<0.01										
	社内分析機関															
1	散布： 150~300 g ai/ha	3	7	<0.01	<0.01											
			14	<0.01	<0.01											
			21	<0.01	<0.01											
にら 【施設】 (茎葉) 1999年度 2000年度	公的分析機関															
	1	散布： 150~200 g ai/ha	2	14	1.11	1.10										
				14	2.42	2.42										
	社内分析機関															
	1	散布： 150~200 g ai/ha	2	14	0.50	0.49										
				14	2.15	2.14										

作物名 [栽培形態] (分析部位) 実施年度	試験 圃場 数	使用量	回数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)											
					アノキシストロピン		代謝物 D		代謝物 F		代謝物 L		代謝物 M		合計	
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値		
公的分析機関																
アスパラガス [施設] (茎) 2001年度	1	散布： 250~300 g ai/ha	4	1	0.74	0.72	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				3	0.11	0.10										
				7	<0.01	<0.01										
	1	4	1	0.08	0.08	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				3	0.02											0.02
				6	<0.01											<0.01
社内分析機関																
わけぎ [露地] (茎葉) 2004年度	1	散布： 150~400 g ai/ha	4	7	0.1	0.1	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				14	<0.1	<0.1										
				7	0.4	0.4										
	1	4	14	0.3	0.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				7	0.4											0.4
				14	0.3											0.2
公的分析機関																
葉たまねぎ [施設] (根部) 2007年度	1	散布： 150 g ai/ha	3	3	2.03	2.02	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				7	2.21	2.19										
				14	1.65	1.64										
	1	3	3	1.05	1.04	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				7	1.11											1.11
				14	1.10											1.08
公的分析機関																
らっきょう [露地] (鱗茎) 2003年度 2004年度	1	散布： 150 g ai/ha	3	3	<0.01	<0.01	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				7	0.02	0.02										
				14	<0.01	<0.01										
	1	3	3	0.02	0.02	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				7	0.01											0.01
				14	<0.01											<0.01